



条南小学校だより 11月号

校訓「豊かな心 生きる力」

教育目標「豊かな心を持ち、主体的にたくましく生きる児童の育成」

令和6年11月1日 条南小学校

～ 人との関わりで育つ ～

校長 浮田 いづみ

秋は様々な行事や体験活動が続き、子供たちは元気に、そして大忙しの毎日を送っています。保護者の皆様にも、運動会、PTA行事の条南祭や資源回収、各学年の校外学習の準備等で多くのご協力をいただいています。本当にありがとうございます。

これらの活動を通して、子供たちはPTAの方々や地域の方々、各施設や団体のお世話くださった方々と関わりながら様々なことを学んでいます。その中でとても印象深いのは、子供たちと関わろうとしてくださる方々がとても愛情深く、子供にとってどうかを考えながら準備や対応をしてくださることです。そのおかげで、子供たちは様々な「できた。」「やってよかった。」「新しいことがわかった。」などの満足感や達成感を味わうことができ、自己肯定感や自己存在感、自己有用感を向上させていると感じます。本当にありがとうございます。

先日のPTA条南祭では、6年生がNFPT（能登復興プロジェクト）と称してチャリティーバザーや募金活動に取り組みました。各ご家庭だけでなく地域にもお知らせしたところ多くの方がバザーの品物を提供してくださいました。地域の温かさを感じ、地域で子供たちを育ててくださっていると強く実感いたしました。6年生の子供たちも同様に感じていたようです。

皆様と力を合わせ、子供たちを育てることができていることを心強く思います。これからもどうぞよろしく願いいたします。

1年生:森林公園で秋の宝物見つけ



2年生:動物園で飼育員さんのお話を聞く



3年生:アルプラザでお話を聞く



4年生:キンシュレで流しそうめん体験



5年生:河北潟プロジェクト



6年生:NFPT(能登復興プロジェクト)



～先日の運動会でのエピソードを紹介します～

運動会当日は、たくさんの保護者の方々が応援に駆けつけてくださることを想定して、自動車での来校を遠慮いただいていた。

Aさんは、朝から少し体調が悪いと感じていましたが、係りの仕事もあるためがんばって運動会に参加しました。お昼近くになってさらに具合が悪くなったため、出場種目終了後結果を待たずに保護者と帰宅することになりました。しかし、その日は運動会です。ルールを守って保護者の方は徒歩で来校していました。それでもAさんは、嫌な顔一つせず30分かかる道を親子で歩いて帰りました。

保護者の方のルールを守るいつもの姿を見ているお子さんなので、車がなくても怒ることもせず穏やかに帰ることができたのだと思います。そんな姿を見たこちらまで、温かい気持ちになりました。

一番近くにいる親御さんとの関わりでお子さんが育っていますね。

10月の生活目標ふり返り

廊下や階段を正しく歩こう。

※危険な行動で怪我につながることはないように気を付ける子は増えてきましたが、まだまだ定着はしていません。引き続き声掛けをしていく必要がありそうです。

10月の学習目標ふり返り

根拠を話そう。

※低学年でも意識して話す子が増えました。自分の考えを分かってもらうときには大切なことだと感じられたのかもしれない。

11月の生活目標

正しい言葉遣いをしよう。

※先生やお客さんには敬語で丁寧に話すこと、友達には思いやりのある言葉を遣うことを指導していきます。お互いに気持ちよく過ごせる学校にしていきます。

11月の学習目標

まとめを書いたら見直そう。

※学校では、その時間に何を学習してどんなことが分かったのかを毎時間書くようにしています。自分で書いた文章の主語・述語が整っているか、教科の用語が正しく使われているかななどを自分の目で見直して、書く力を付けてほしいと思います。

【マラソン大会 自分のめあてをもって走りました！！】



たくさんの声援をありがとうございました。